

SECTION 5 の練習問題解答例

公共選択 2020: 浅古泰史

政治家は実質的に以下の二択に直面している。

- (i) 再選されるために努力量を \bar{e} として各期 $b - \bar{e}$ の利得を将来にわたって得る。
- (ii) 再選を諦め一切の努力せずに($e = 0$)、政治家としての便益 b を今期のみ得る。

第 1 の選択肢(再選)を選んだ場合、每期 $b - \bar{e}$ を得るので、将来得る利得の現在割引価値は、以下になる。

$$(b - \bar{e}) + \delta(b - \bar{e}) + \delta^2(b - \bar{e}) + \dots = \frac{b - \bar{e}}{1 - \beta}$$

一方で、第 2 の選択肢(再選されない)を選んだ場合の利得は b である。よって、現職政治家は、以下が成立すれば第 1 の選択肢を選ぶ。

$$\frac{b - \bar{e}}{1 - \beta} \geq b$$

これは、 $\bar{e} \leq \beta b$ と書き換えられる。

投票者の各期の利得は e である。よって投票者は、現職政治家が再選されるインセンティブを持つ中で、最大の努力量を引き出したいと考えている。よって、 $\bar{e} = \beta b$ を選択する。以上から、均衡における努力量は $\bar{e} = \beta b$ となる。

NOTE: 本問題ではレントの大きさではなく努力量に関して議論してきたが、主要な含意に関しては講義で議論してきたモデルと変わりはない。第 1 に、次期選挙に勝とうとするインセンティブを政治家に与えることで、一定の努力量を引き出し、モラルハザード問題を軽減できる。言うまでもなく、次期選挙がなければ政治家は一切の努力をしないことが最適である。第 2 に、投票者は次期選挙に勝とうとするインセンティブを与えるために、政治家に正の利得を与えなくてはならない。政治家が均衡で得る利得は $b - \bar{e} = b(1 - \beta) > 0$ である。第 3 に、将来の利得を重視するような割引因子が高い政治家に対しては、投票者はより多くの努力量を選択するよう求めることができる。しかし、割引因子が小さい政治家に対してはできない。